

2022年3月31日

教務委員会・大学教育センター運営委員会

【自己点検】AIデータサイエンス教育関連

◆事業計画

Society5.0 社会到来に向けた教育として、本学ではいち早く、2020年度から、AI・データサイエンスの基礎科目として、一般教育科目「教養演習2 a (AI・データサイエンス総論)」「教養演習2 b (AI・データサイエンス実習入門)」を開講し、これら2科目を「AIデータサイエンスリテラシーパッケージ」と称し、AIデータサイエンス導入教育プログラムとして設置いたしました。

さらに、2021年度には、「情報処理応用」を経営情報学部以外の全学部生が必ず履修する全員履修科目化、「AI・データサイエンス入門1」「AI・データサイエンス入門2」の新設およびリテラシーパッケージ構成科目の変更、リテラシーパッケージの次なる段階のプログラムとなる「AIデータサイエンス応用基礎パッケージ」の設置、副専攻のカリキュラムとして「AI・データサイエンスプログラム」を追加、するなど、AI・データサイエンス教育の本格導入に向け、教育内容を充実させるとともに、今後の社会に必要なとされる人材の育成に努めます。なお、2021年度からは、上記で述べたAIデータサイエンス関連科目についてリカレント教育科目として提供を始めます。

◆点検結果

(1) AIデータサイエンス設置プログラムの履修状況

【AIデータサイエンスリテラシーパッケージ】

履修状況は以下のとおりで、前年度より、教養演習2 a (AI・データサイエンス総論) は18名増の118名、教養演習2 b (AI・データサイエンス実習入門) は21名増の84名であった。

教養演習2 a (AI・データサイエンス総論) (名)

学部	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
経済学部	0	8	3	5	16
流通学部	0	8	2	2	12
経営情報学部	7	36	7	7	57
国際コミ学部	0	19	3	4	26
国際観光学部	3	2	1	1	7
全学部	10	73	16	19	118

教養演習2 b (AI・データサイエンス実習入門) (名)

学部	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
経済学部	0	10	3	4	17
流通学部	0	10	1	1	12
経営情報学部	0	27	3	3	33
国際コミ学部	0	16	1	1	18
国際観光学部	0	3	1	0	4
全学部	0	66	9	9	84

[AIデータサイエンス応用基礎パッケージ]

AIデータサイエンス応用基礎の構成科目は以下の6科目

- ①AIデータサイエンス総論（別）教養演習2 a
 - ②AI・データサイエンス入門1
 - ③AI・データサイエンス入門2
 - ④AI数学入門
 - ⑤AIデータサイエンス基礎1
 - ⑥AIデータサイエンス基礎2
- ※②③⑤⑥について旧カリキュラム科目の実績を掲載。

AI・データサイエンス総論(別)教養演習2 a (名)

学部	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
経済学部	0	8	3	5	16
流通学部	0	8	2	2	12
経営情報学部	7	36	7	7	57
国際コミ学部	0	19	3	4	26
国際観光学部	3	2	1	1	7
全学部	10	73	16	19	118

AI数学入門 (名)

学部	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
経済学部	2	0	0	0	2
流通学部	0	0	0	0	0
経営情報学部	30	0	0	0	30
国際コミ学部	1	0	0	0	1
国際観光学部	1	0	0	0	1
全学部	34	0	0	0	34

教養演習2b (AI・データサイエンス実習入門)

学部	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
経済学部	0	11	4	4	19
流通学部	0	11	1	1	13
経営情報学部	0	27	3	2	32
国際コミ学部	0	16	1	1	18
国際観光学部	0	3	1	1	5
全学部	0	68	10	9	87

先端技術論（別）AI・データサイエンス基礎1/2

学部	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
経済学部	0	2	0	0	2
流通学部	0	0	0	0	0
経営情報学部	0	16	14	2	32
国際コミ学部	0	2	0	0	2
国際観光学部	0	0	0	0	0
全学部	0	20	14	2	36

(2) 修得状況・学修成果

AIデータサイエンス総論については、単位修得率・GPA平均値がともに向上した。
 教養演習2bについては、単位修得率が若干悪化したものの、GPA平均値は向上した。

科目名	2021年度		2020年度	
	単位修得率	GPA	単位修得率	GPA
AI・データサイエンス総論 (別) 教養演習2a	92.6	3.33	81.8	2.48
教養演習2b (AI・データサイエンス実習入門)	86.2	2.38	87.1	2.20
AI数学入門	78.8	2.6	—	—

(3) 授業アンケート結果

2020年度及び2021年度前期の教養演習2a(AI・データサイエンス総論)、教養演習2b(AI・データサイエンス実習入門)のアンケートは以下のとおりで、ともに受講者の感想は向上している。
 AI数学入門に関しては、本年度からの評価となるため、次年度以降この数字を改善に活かしていく。

年度	科目名	受講者数 (名)	授業アンケート					
			授業外学修時間			受講者の感想		
			2時間以上	2時間未満	しなかった	良かった	どちらでもない	良くなかった
20年度	教養演習2a(AI・データサイエンス総論)	100	4.8%	82.3%	12.9%	80.6%	19.4%	0.0%
	教養演習2b(AI・データサイエンス実習入門)	63	2.3%	79.5%	18.2%	84.1%	11.4%	4.5%
21年度	教養演習2a(AI・データサイエンス総論)	118	10.6%	80.3%	9.1%	89.4%	7.6%	3.0%
	教養演習2b(AI・データサイエンス実習入門)	84	1.7%	85.0%	13.3%	90.0%	6.7%	3.3%
	AI数学入門	34	13.0%	60.9%	26.1%	73.9%	21.7%	4.3%

(4) 履修数向上に向けた計画の達成状況

教養演習2a・2bについては、主に2年次以上を履修対象者として位置付けており、2年次生を中心に履修の推奨を行った。具体的には、全学部の履修ガイダンスにおける全体告知に加えて、前年度の1年次全員履修科目(情報機器の操作に関する科目)の成績評価に応じて、個別に履修の推奨を行った。

上記取り組みの結果、若干ではあるが、履修者を増加させることができた。

次年度については、2024年度入学生より導入することが決定している全学必修化に先駆けて新入生のほとんど全員にAIデータサイエンス総論を履修してもらうべくガイダンス等での周知を行う。

また2年次生以上の学生についても、パッケージの存在を改めて周知し、履修者増加を図っていく。

具体的な数値目標としては、2022年度に国が示すAI人材育成像「エキスパート」「応用基礎」「リテラシー」に対してそれぞれ「エキスパート」達成者5人、「応用基礎」達成者30人、「リテラシー」達成者150人を輩出する。また2022年度新入生について本学AI教育の導入科目であるAIデータサイエンス総論を履修者数1,000名以上の獲得を目指す。